

特57

971

因幡國地誌略字解全

谷口淳編輯

匣架一號

大日本教育圖書社		
第五室		
一册	号	架
		二函

東新七八

025772-000-3

特57-971

因幡國地誌略字解

谷口 淳 / 編

M14

ADC-3309



森本歡一閱
谷口淳編輯

因幡國
地誌畧
字解

龍淵堂藏版

57
921

例言

一	余頃日本書ニ就キ地
名ノ	讀ミ難キ者ヲ鈔
録シ	以テ自ラ授業ノ
便ト	ス書肆上梓ヲ乞
フニ	及ンテ悉ク熟字
古蹟ヲ	羅シテ之ヲ解
ス敢	テ大方ニ示スニ
非ス	兒童ノ一覽ニ供
スル	耳

因幡國地誌畧

因幡國地誌畧 例言 一

例言

一余頃日本書ニ就キ地

名ノ讀ミ難キ者ヲ鈔

録シ以テ自ラ授業ノ

便トス書肆上梓ヲ乞

フニ及ンテ悉ク熟字

古蹟ヲ羅シテ之ヲ解

テ大方ニ示スニ

兒童ノ一覽ニ供

古	書	香
不	非	山
取	ス	ル
耳		

一斯書固ヨリ區々小冊
ト雖モ但余カ淺見薄
識ナル自ラ安スル能
ハサル者アリ故ニ之
レカ閱ヲ乞ヒ以テ卷
首ニ冠ス
一書中地名古蹟等一二
之ヲ因幡誌及ヒ因幡
民談記ニ徵スト雖モ
要スルニ皆形影ノ信

ノミ其實地ニ至テハ
蓋シ亦誤謬アラシ者
者幸ニ之ヲ正セ

編者識焉

查^サシラ^ラ戸^コ數^ス家^カ口^{コウ}數^ス人^カ池^{イケ}田^ダ

氏^シ之^ノヲ^レ領^レシ^シ 寬永九年光仲朝臣備前ヨリ來リ因伯二州ヲ領

明治一^{イチ}新^{シン} 明治元年封建ヲ改メテ郡縣トナス之ヲ王政一新ト云フ

改稱^{カイ}稱^{メイ}後廢^{コト}シテ本縣^{ホンケン}ニ

併^ヒス 明治九年鳥取縣ヲ廢シテ島根縣ニ合ス 本國^{ホンクニ} 田播^{テンパ}軍^{ケン}

鎮^{チン} 鎮撫^{チンブ} 鎮臺^{チンダイ} 鎮兵^{チンヘイ}ノ屯^ツ 屬^{ゾク} 附也^{ツク} 第十^{ダイジウ}

師管^{シクワン}分營^{ブンエイ} 師管ハ蓋シ聯合ノ番蹄分營ハ分レノ兵營ナリ

廳^{テイウ} 縣内ノ政事ヲナス役所 距^サル^ハ北緯^{ホクイ}

西經^{セイケイ} 經ハ地球儀ノ南北ニ引キタル線ヲ云フ

五度^{ゴド} 三十里ヲ一度ト云フ 氣候^{キクワイ} 土地ノ氣候^{キクワイ} 極暑^{キョクショ}

九十三度極寒三十度^{度ハ}

計ノ度數ニテ極暑ハ水銀九十三度ニ昇リ極寒ハ三十度ニ降ル而シテ華氏ハ三十度ヲ以テ氷点トシ二百十二度ヲ以テ沸騰点トナス 其他二氏ノ制アレハ畧ス

氣多郡^{ケタコ}

瀨^セス 本郡^{ホンケン} 氣多^{ケタ} 聳^{ソビ}ユ 側ノ山ヨリノ高ク拔出タ

鷲峯山^{シウボウサン} 餘脈^{ヨリマク} 全郡^{ゼンケン}ニ

起伏^{キフツ}セリ 鷲峯山脉ノアマリガ氣多郡中ニ高クナリ低クナリテツバク

山^{サン}南^{ナン} 鷲峯山^{シウボウサン} 一谿^{イツケイ} 河内^{カウチ} 曲^{マク}

入^{ニラ}佐谷嶺^{サタニ} 滑石坂^{ナメシ}

西^{ニシ}阪^{ハカ} 險^{ケン}アリ 綿延^{メンエン}

ツンキ ナカ 長尾山 ○ 絶崖危巖 カイキガシ

ケワシキイ ホトシ 殆ド名状スヘカラ

ス フカカタナツケカタ 船磯 ○ 夏泊 ○ ナツド

漁落 ギョラウ 漁夫ノ村 鹿野 シカ 地誌提要志加奴ニ

北麓 ホク 麓 コク 舊城市 キウ 名 メイ

邑 ユウ 名高キ 讓傳寺 ○ 幸盛寺 カウセイ 時當

ニ山中幸盛ノ廟アリ故ハ コ 古刹 フルキ 龜井 カメイ

名ハ茲矩武 歲守ト称ス 山中 名ハ幸盛 遺跡 シキ 寶 ホウ

木川 因幡誌母 諸谿流 モロクノタ 川 セン

東ノ小村驛 鹿野川ノ東ノチサキ 海 カイ

道 道海 小嶼 マコシ 舟泊ニ便ナ

ラスト雖トモ 舟ノトツマリニ便 眺 テウ

望頗ル佳 ナカメガヨホ 濱村川 ○

寺内 ○ 下石 ○ 本村 濱村 靑

谷川 因幡誌青 二源 フ多ツノミ 桑原 クラハラ

村 ○ 川上坂 ○ 鎧畑 ○ 營 エイ

址 陣屋ノ 沿海ノ要地 ナダベノカナメ

奥澤見池 ○ 周田 ミエ 水後 ミヅ

因幡誌ニ水 左與利乃池 ○ 勝見 カチミ

○ 温泉 フシ 式内ノ名神 メイシン 式ニ

因幡國地誌畧字解

作

戰セシ名 高キ神 加知彌神社 彦火々出見尊ヲ祭リ葺不合

尊玉依姬ヲ配祀ス延喜式並ニ地誌提要ニ見ユ 縣社 縣幣神社 鎮

マール 鏡座ノ意ナリ 五座 座ハ位置ナリ 鹿野管 シカノスガ

笠 ガサ物産 砥石 トイシ ○芥 セリ ○蒲筵 ガマハシヨ 因幡國志

薦席ニ作ル

高草郡

域ルニ千代ノ水○連接 カサセニダイノミヅ

ツネチリ ツク 曠濶 コウカク チシク 加フルニ カフルニ

灌漑ノ便 クワンガイノベン ソノウメ田畝ニ水ヲソグクノ便利アリ 田租 デニ

年貢一國ニ甲タリ ナリ 國中第一番トイフコト

木郡 モト 高草 モトモト 最有名 モトモト 第一名高故ノ モトモト

國守 シユ 因幡 イナハ 橘行平ノ邸址ア キキ

リ 屋敷 藥師寺○寛弘 ヤクシ クワン 年号 ニ 任 ニ

期滿チテ キミ 後ノ年限終ル古ハ國守ノ交替六年ヲ以テ限トス

本尊佛ヲ齋シ歸ル ホンソンボツ モタテ 本尊佛ハ藥師如來

津ヨリ上ル一云フ ツ 唯リ キト バカ 臺座ト ダイザ

後光ノミ ゴコウ 蓮華座ト類 座光寺 ザコウ

○在原行平 ハラノユキヒラ 齊衡二年 離別ノ リベツ

詠 ユイ ノカレ 其孰レノ地ニ成ル ソノタレ

ヲ知ラス ヲ 因幡山ノ和歌ハドチラノ地カラデキニヤシレヌ 無 ケ

毛山ナニヤマ 提婆毛無山ニ作ル 安藏山アザウヤマ 笹尾ササノヲ

坂カ 鰐谷ワニダニ 滑坂ナガラ 鷓尾ヒトリノヲ

○ 豊跡トヨノキ 豊ハ墨ノ訛ナラシ山名氏ノ臣武田高信ノ弟又三郎ノ據ル所 經キ

界カサエ 布施村フセ 秋里師永アキサトモカ

○ 據ルヨ 德尾川トクノヲ 松上マツカミ

○ 細見ホソミ 古海村フルミ 有富アリトミ

川カハ 高松上山タカマツカミ 濫觴ランサウ

菅蒲村スガハ 中斷ナツグ 曳ヒキ

田川タカハ 片山村カタヤマ 袋川フクロガハ

容イ 湖村山ウミムラノ 最大サイダイ

一ヒツ 大ホカスミ 霞カスミ ノ 里リ 池頭チトウ

古井コイ 和泉式部イヅミシキベ 大江貞基ノ女オホエノメ

貞基因幡守トナリ式部ヲ湖山村ニ産ム詞藻アリ上東門院ノ女房トナリ後和泉守道貞ノ妻ト為

リ小式部ヲ生ムト因幡志民談記ニ見ヘリ 産湯井ウツユノ 長七尺横四尺深五尺潔白ナル

鏡ノ如ク早魴ト雖モ涸乾 良位ヨシイ 伏フス

ルモリ 二 三 アリ 沙中ヲククル山ス

碇泊イカリ 禽ヶ島トリガシマ 經島キヨシマ

○ 巨岩キヨガン 白兔神社ウサギノヤ 内ウツ

海ウミ 古惠牟太阪コエムダカ 戀坂コヒサカ

○ 上世ウヂノ 神蹟シノセキ 旧事記云大己貴尊ノ凡ヲ事ハ上神ト謂

フニ尊共ニ因幡ノ八上姫ヲ得シト欲シ大已貴尊奴ト
為リ事八上神亦袋ヲ負フテ行ク是ニ於テ大已貴尊窮
ニ白免ヲ以テ媒トシ八上姫ヲ
得タリ事八上神大ニ恨ム云々
胡蘿蔔 物産 飴

○湖海ノ鳥魚 ミツウミヤウミ

八上郡

中央チウワウガマシ聯ツチリ連ニ本郡ホシ八上ハシ東トウ

頭トウ三サン叉シマヲナス ヒガシノサキカミ狹カウ

小セウ耕カウ地チ 耕作赤羽アカハネ峠トウ○

神馬カンバ村ムラ○峻絶シニギ高山タカヤマ

○二瀑ニバシ其半腹ニツソノハシニ懸ルニカ

高山ノ半分ノトコロニ
カハリテオツルナリ ○不動瀧フダツキ

○横瀧ヨコタケ○直下チカ相尾カシハラ

因幡志ニ郷原村ガムラ○秃山トツザン 杉山

帶タイ石イシヲ孕ハラメリ 石ヲ孕ムガ石セキ

文皆木葉フミキヲ印イシス イシノモヨウ木キ

ノ葉石ト称ス靈石山レイセキザン○葺爾サイ ルモノ是ナリ ル貌

孤山コサン神乃御子石カミコイシ 高サ一丈

横之ニ稱フ猿田彦命ノ靈山腰サンヨウ 靈石山ノ中央ヲ

最勝寺サイショウジ○源範頼ミナモトノリヨリ 源頼朝ノ弟也

建久四年難ヲ當山ニ避ケ後薙髮シ
テ教頼法師ト改メ此寺ニ寂スト云フ
遺物イブツヲ

藏ザウセリ ノコリシモノヲサムト民談記及因幡志

越路村 因幡志ト 其室ノ墓 ハカ 範頼

内室 鷹狩村 因幡志ニ 連峰 ホウツラナ 袋

河原村 ○大己貴尊ノ靈

蹟アリ カミミ 賣沼神社 ○

八上比賣 旧事記比賣姫ニ作 奉祀

谷一木村 ○豊太閣 豊臣

関白ヲ秀次ニ讓 リ自ニ太閤ト号ス 凱陣ノ本營 チテ陣ドリ

城ノ時ナラシ乎 比丘尼ヶ城ノ遺

蹟 城ノ山腹ニ城主ノ古蹟アリ 福田 昔時城

主 カシノ 開墾 田畝ヲ 灌漑 田ニ水ヲ

稻荷 ○門尾 ○私都川 地誌

ニ私部川トアリ和名 湯谷村 ○鹹泉

類聚ニ私部ニ作ル 其質療病ニ宜シ

泉ノ性質疾ヲ 散在セリ 彼地此方ニ 庭

○河原鮎鮓

智頭郡

吉野 ○勝北 ○東北條 ○

西々條 ○联接 ツラナリ 地勢

地形 巽ヨリ 乾 タツミヨリ 艮 トウシ 稍

坤ニ張リ スコシヒツジサル 蝙蝠ノ

飛トニ似ニ夕トリリ カワホリノトブサ 疆域キョウイキ

境也ト 頭ト巾キン山サン 因幡志襟中山ニ作ル 用モチケ

瀨セ驛シヤク ○屹キツリ立ツク形カタチノ肖ニ月ツキタルヲ以テ稱ニ

ス 山勢三角ニ峙立 怪石クワイセキ殊コトニ多フホン

フシキナルイワガ取ワケ多クアル因幡志ニ絶巖平坦四十間許怪石巨岩相積テ崩ルカ如シ中ニ小祠ヲ

安ス 西セイ麓ロク 頭中山ノ 瀑布バフアリタキ

蝙蝠フウフウ瀧 因幡志ニ山窟常ニ蝙蝠ノ 景石カゲイシ

○峙ソバタツ 一方ニ聳 八河谷ヤコウダニ村ムラ○

綾木アヤキ峠ト ○郡界ジンカイ 八東郡ノ 大疇オホウチ

峠ト ○限カキルル 冲山オキノセン ○大通オホドホウ嶺ミネ

○俗ゾクニ 土俗ノ言ヒ 駒歸コマカヘリ坂サカ ○縣ケン

道ドウ 山陽道諸縣ニ 大内オホウチ村ムラ ○後ゴ醍テイ

醐ゴ天皇テンノ行在アチ所シヨ カリミヤナリ 乘ノ

之ヲ行在 那岐ナギ山ヤマ 提要因幡志ニ 黒尾クロオ

嶺ト 一名馬桑 副山サウヤマ ○山勢サンセ削ケツリ

成ナスカ如ニシ 山ノナリ入ノケツリテ 飛ヒ

泉センニ條ジヤウ タスキ 副瀧サウダキ ○籠山カゴヤマ ○

總地サフチ村ムラ ○隸レイスツク 三國ミクニ山ヤマ

○伯作ハクサク 伯著 蟠ハン結ケツ ワダカマリ 逸イナ

北キタ 俣マタ ○埴師ハシ ○赤波アカハ ○佐サ

治○蘆津村○瀉下シソノギクナル

諸澗水モロクノタニミツ長登路○危ナガト

殆ノ山道アブナキ山道ナリ因幡志ニ安藏村ヨリ屋住村エ三十五丁其道ヲ

長登路ト云フ路ノ巾一尺餘上ハ断巖絶壁ニシテ下ハ安藏川ノ激流ゼツヘキケハシキ一壁立ノ如シ

行路難ユキカタキ目下モクカマ奔湍ホンタン

安藏村○本郷瀑○ホノゴウノタキ

神瀑○懸泉コウダキ首邑シユウ郡中第一ムラ

兼治ケンヂ智頭八上ノ二郡ワカネヲラム葦生神社アシフ因幡志三

代實録ニハ葦男ニ作ル相傳アヒツタワ古ヨリ言ヒツタフ豊乘寺ホウジヤウ

○親見村○大同年創サウ創ハジムルル

大安興寺大安因幡誌法道上人ノ建立ナリト建立リルル

靈場レイジヤウアフラカナル場所トテ佛堂ノアル所ヲイフ西野村西村提要

銀鑛ギンカウアリ金銀ノ土中ニ在ル鑛イマ今イマ

廢ス今ハスターテ黄連ワウレン○蕨粉ワラビ○

杉森スギモリ葛粉クズコ因幡志ニ杉森村ヨリ製ス鑄物イモ○

骨柳コウリウ提要行李ニ作ル

八東郡

七味○二方○安栗○山ナミ

巔アシ擴張クワツク衆嶺群峯シユウレイグンホウ

多クノミ子モロクノミ子嵯峨サガ高ク起ル良其幾百ソノイッヒヤク

因幡國地誌卷之八

層ナルヲ知ラス何程カサナリシカシレヌ

特ニ別陣鉢池田菅

豹魁首大通小通

○戸倉較平諸鹿

村廣富野春米村提要富留ニ作ル

○落折村二派劃ル

若櫻川吉川村○岩

屋堂村大炊村○私都

川下峯寺村○才代村

○木材松杉ノ類收束小別

府村因幡志古別府ニ作ル支流迂回

岸頭奇石怪岩舞

フカ如キアリ怒ルカ如

キアリマウヨウナサマモアリイカルヨウチカチモ瓦愈出愈妙

楓樹太々多シカエテイホカ

沢山秋晚錦濯フニ似

タリアキノクレニニシキヲアラフニニタリト楓葉ノ水ニチリウキタルケシキヲ謂フ播

作播磨驛次駅ハ馬残趾アリ

城下矢部若狹木下桶中山崎

左馬鬼ヶ城城東ニ鬼山アリ上古鬼神ノ住シヲ以テ名ツクト云フ

ス 治所ヲ 遺風尚ホ存シ 古ノ風俗

ガタガ ノコリテ 他ノ聚落ト異ナル コト

ヲ見ル モト城下ナレハ風俗イヤシカラ 和多 ワタ

理神社 延喜式和漢三才圖會云 元弘 ゲンコウ

ノ救願 後醍醐帝 諾冊二尊 イハ

勸請 イワヒコメ 上棟札 ムネアゲ

藏セリ ヲサメ 西御門○還幸 クワンコウ

ノ日 蓋シ後醍醐天皇伯耆船 駐蹕 チウヒツ

地ナリ 天子出ルニ蹕ト称シ入レハ警ト言フ

野野宮 續日本記ニ曰ク孝嚴天皇天平勝宝元年大嘗アリ因幡ヲ以テ由櫛トシ

美濃ヲ以テ須岐トナス其時由櫛主基ノ兩宮ヲ移シ神明ヲ勸請スト蓋シ天神ヲ尊スルヲ悠紀

ト云ヒ地祇ヲ尊スルヲ須岐トイフト因幡志見

ス 千年モマエノ 新興寺 僧行基ノ創建 大伽 ダイカ

藍 大ヒナル 一大石窟アリ イツノ

小堂ヲ安ス 本尊 甚 シ

古様 フルメ 十餘基 基ハ座ト 平經 タヒラノツネ

盛舉族ノ墳ナリト 平經盛一家ノコラ

蘭席 物産辨ニ曰ク本郡野田口村

年魚 ニシテ即チ

邑美郡

突入ツキイル運輸ユハコビ藩圖ハシト
藩治ノ如シ治所ト

百般ヒヤクシ輻湊フツツ冠カシ山名ヤマナ

誠道サネミチ○經營ケイエイ普請フシヨウ天正テンシヨウノ役エキ

天正年中豊臣秀吉キツカハツ子吉川經家イハ
式部少輔ト称シモ

利ノ一族ニテ石見福光ノ城主ナリ天正九年秀吉
來リテ鳥取城ヲ圍ム

自盡ジジン自殺ノ一因情志ニ經家鳥取城ニ在ツテ
秀吉田ミヲ受クルヲ數月既ニメ城中糧

盡キ援兵至ラス經家慨然ソノナ其名ナ天下テンカニ
自刎シテ城中ノ必死ヲ救ヘリト

頭ルアヲ鳥取城ノ名ナリ慶長ケイチャウ年ネン池田長イケダナガサ

吉ノ所領トナル長吉備中守ト
称シ輝政朝臣

ノ弟也慶長七年徳川家康ノ命ヲ以テ邑美法美
巨備八上四郡ヲ領シ鳥取城ニ治ス

城郭シロ隍壘クワ當時ニシロ、クルワ、ホリ、トリテ、ナリ

成ル長吉ノ時ニ後封ホウヲ備中ニビツナウ

移ス長吉薨シテ子長幸繼キ備中守ト光ミツ
為ル元和三年封ヲ備中松山ニ移ス

政朝臣マサアソ來リ之ニ治ス新太郎ト

称シ利隆君ノ子也徳川秀忠ノ命ヲ以テ播磨ヲ轉
シ因伯二州ヲ賜フ寛永九年封ヲ備前岡山ニ移ス備
前少將ミツナカ光仲朝臣アソミ代リ領ス相模守ト

称ス宮内少輔忠雄君ノ嫡子也寛永九年台命ヲ
以テ備前岡山ヲ轉シ鳥取城ニ移ス興禪院殿是ナリ

朝臣タネ市井セイ町チヨウ外濠ガイ橋キヤウ

梁リヤウ架カス架棚也橋郭クワ市街シガイ

町チヨウ其間ニ縦横シヤウカウシ郭ノ内外タテヨ
コニ町ノアルト

區域端正ナリ

大小街衢ノクキタイ
リタハシキナリ

約大概ト同シク裁判支廳アリ

訟獄ヲ裁

決スル分レノ役所ナリ本廳

師範學校

今本縣ニ

併セ獨リ女子師範學校ヲ置ク

皇漢學洋學

規模

シグクワサウ宏壯大ヒニサ人烟ノ稠密シゲク

シゲク

シヨウヨハシ南戸ノ繁盛アキナヒ人ノ家々

山

陰ノ一都會山陰道第一繁盛ノ地ナリ

文字

坂サカ○摩尼寺ノ古刹アリ

○帝釋ヲ安ス

縁起略ニ曰ク高草郡産見長者ノ女也

ト稚女東帯セ
ル像ヲ安ス

靈場アラタカナル場所

市坊町ノ

七橋

丹後橋、鑄物師橋、鹿野橋、智頭橋、若狹橋、新橋、一本橋

里程

標ミチノリヲシルセ

勝區スケレタ

衆樂シチウラク

園又新地ト云

支封分池田氏授津守

別墅下屋敷

樗谷アツチダニ○東照宮徳川家東

甍ス救シテ東照大権現ト号ス

谷邃ク水清ク

タニ

クシテミツキ
レイナリ

古樹蒼翠トシヘタル木

人

ノ心耳ヲ澄シム

山中寂寞シテコ
ノロヤミノヲスマス

維新一新ト同シ

忠繼朝臣○二

靈忠繼君ノ弟忠雄朝臣

慶徳朝臣

贈正二位

配祀合セ

鎮座シツマリ

渺茫シテ

ノトワマ
多禰池 ○ 隧ヲ作り

隧ハ地下ノ道ナリ
代々山 或ハ都々久能
山ニ作ル
都都

築乃山 ○ 扶疎ヲ招魂社

戦士ノ靈ヲ祭ル
今移シテ朝野ニ
風景絶佳
ケシキカスグ
レテヨキ

殉節ノ墓アリ
國家ノ為ニ死スルヲ
殉節ト云フ即チ鳥取

城ニテ自
及セシ
古郡家村

法美郡

琵琶ノ撥ノ如シ
琵琶ハ樂器也
撥形ハ

如キ
百谷村 ○ 禰宜谷村
因幡誌ニ

根木谷
ニ作ル
上地村 ○ 峯巒攢墨

シ
ニネクガアツマリ
西較平行
而方スコシ
カサナル

水田
穀物ノニキ
宇倍山 ○ 蜿蜒

ウネ
頂上
直立
扇山

大草野 ○ 大岐 ○ 小岐 ○

大茅山 ○ 十玉嶺 ○ 險

場所
面影山 ○ 正蓮寺村 ○

三角山 ○ 巨瀑
老桂樹

年ヘシカ
雲霄ヲ拂フ
高キヲイフ
管

瀧 ○ 布引瀧 ○ 上世國府

大ムカシ國ノ
政治所ヲ置ク
國府川 ○ 中河原

...

村○荒船川○大杭村○

龜金山○武内宿禰民談記ニ本國八武

内宿禰カ開ク所伊福コクヘイ國幣中社○清セイ

源寺元祿元年創建舊藩藩主累世ルイ

代々ナリ廟墓ガカ所國分寺村○草ソウ

庵アノ寺ノ大塔ノ受心柱石セキア

リ大ヒナル塔ノ中心法華寺○村名イ

ニ存シムラノナニノユル門礎モシノイシ

談記ニ今法華寺村福田某手水鉢ニ用ウツ宏オウ大ダイ

ナリ想見ササケン岡益村○古墳コフン

石堂セキダウ安德帝古跡實錄ニ豎一丈五尺横ツカ

石カラト結構ケツコウ頗スゴクル富雄フユウニシ

テコシラヘカタヨボド近古ノ物モノニア

ラスチカコロノモ安德天皇アントクテンノウウ古跡實錄ニ西海ノ

後竊ニ逃レテ此地ニミサキ陵テン天子ノ墓所ヲ帝池ミカドノイケ

因幡志ニ出ツ又古跡實錄ニ帝終ニ臨ミテ水ヲ乞ヒ玉ヲ以テ禪尼之ヲ捧ク其跡不思議ニ小池トナ

崩御ノ平ナル古跡實錄ニ帝一日荒船レリ村ノ奥山ニ登臨シ玉ト

暴ニ崩ス其所ヲ崩ホ寶劔坂○名跡メイセキ

新井○巨大石室ナダカキ

古跡實錄ニ文治四年二位尼泉谷五横一大深一丈經六尺五寸ノ石カラトヲ作り以テ成行果ト

長方ナガウホウ石棺セキクワン

岩井郡

一國ノ良ニ位シ國中ノウシ區トヲノカニアル

別嶮山峻嶺サカシキヤマ僅ニケワシキミネ

略ホク稍平闊ヤ、ハイ魚スコシタヒラカニ

鹽エン嵐嶺アラシ陸上村クカミ突トツ

起キ鳥籠尾嶺トリコノビ櫓嶺ヤシラ

蒲上嶺ガマフ驛路エキナリ往來牛ウシ

ヶ峰ケミ女嶺メノ對峙タイジ

春道例樹ハルミチノツラ因幡志例列ニ作ル因幡巨濃郡新名宿禰ノ子壹岐守ニ任

榎嶺エノ八重原ヤエハラ

村ムラ馬馳山ウマシ因幡志七夜山ニ作ル成

絶崖ツツ石窟セキク田河内タガウチ

村ムラ鳥越村トリコエ洗井村アラ

真名マナ本村ホンムラ池谷川イケタニ

小航コウ唐川カラカハ久志羅クシラ

集合シウガウ匯カイ拱大ノ梅樹キョウダイノバイジュ

アリヒトカノエノ大ヒサアルムメノカブ民談記ニ

飛入アリ花時觀客ヒトカノエノ大ヒサアルムメノカブ小蝦コエビ謂ユル

神功皇后ジンクウカウ氣長足姫ト称ス神

功皇后ハ 其謚也 故蹟セキムカシノ 彌長神社イナガシヤ

因幡志ニ伊與長ニ作ル又曰神功皇后諱ハ氣長足 姫ト称ス弥長ト氣長ト和訓相似タリ疑ラクハ氣長

ノ訛ナラシ 土人ドジン 尊崇ソウシウ 凱陣ガイジン

ノ宮ノミヤ 旗立ハタクテ 廢礦イラクウ

文武ノ朝ブンブノチヨ 我邦ワカクニ 本

銅礦ドウクワ 石鹽セキエン 因幡誌石壁ニ生シ其色 白クシテ白礬ノ如シ氣

味鹹甘ナリ食塩ニ 供ス光明塩是ナリ 銀山村ギンザン 銅坑ドウコウ

貨源山カネノクワゲン 姥ヶ城ウバノシロ 源

範頼ノリヨリ 埴師郷ハジゴウ 門尾村カドヲ

道竹ドウチク 獨立ドツリ 陷ルフトシイ 所トコロ

トナルセメオト 歷々レキク 二フタ

上山カミ 墟キヨ 岩常村イワツチ 因幡志岩 恒ニ作ル

三世サンニ 代ニ 桐山城キリヤマ 浦富村ウラトミ

因幡志提要共 二浦留ニ作ル 塩冶エンヤ 高貞タカサダ 垣屋カキヤ

宗管サウカン 守シマ 島根シマネ 御湯ミユ 御

湯神社ユ 民談記ニ岩井郡ニ温泉アルヲ以 テ御湯ト云フ相傳フ伊勢ノ神ヲ

祭マツル 本莊村ホンシヤウ 廢井ハイセイ 島シマ

根ノ水ネノミ 民談記及ヒ因幡志ニ井ノ深ハ三 尺許此地旧裏海タリ後千海潮退

キ平地トナル井ノ側ニ巨岩數多アツテ海 田タ

後灣シリ 四尋シ 二剩ニ 剩シ 八尺ヲ尋ヨヒロナリ

因幡國地誌畧字解 二七

ト云 ^{トウ} 投 ^{ビヤウ} 錨 ^ニ 便 ^{ビシ} ナラス ^{イカリヲ} ^ハ ^{ロシテ} フ

子ヲトメルニ ^ア 網 ^{シロ} 代 [○] 浅 ^{セシ} 少 ^{シヤウ} ^{アサク} ^{ホソシ}

風濤 ^{フカトウ} ^{大波ヲ} ^{濤ト云フ} ^{セン} 千態 ^{タイ} 萬狀 ^{バンジヤウ} ^{イロク} ^{サマクノ}

チ ^{エガ} 描 ^ク 可 ^カ ラス ^{エニモ} ^{カケヌ} 就 ^{カシ}

中 ^{ツク} ^{其内} ^{クワイ} 怪松 ^{シヤウ} 倒 ^{サカシマ} ニ 影 ^{カゲ} ヲ 浸 ^{ヒタ} シ

フシキナ松ガサカシニ ^ナ 菜種 ^{クネ} 島 [○] 毎春 ^{マイシニ}

毎年春 ^{コトニ} 天然 ^{テン} 菜花 ^{ネシ} ヲ 生 ^{シヤク} ス ^{シゼン} ^{トナタ}

子ノハナガ ^{サウ} 大羽 ^{ヲホ} 尾村 ^ヲ ○ 津崎 ^{ツノ} ○ ^{サキ}

岩 ^{ガン} 上土 ^ヲ 負 ^ヲ ヘリ ^{イワノウヘニツキ} ^{ガタカクモレリ}

菽 ^{シユク} 麥 ^{バク} ^{マメ} ^{ムキ} 藝 ^ウ ヲ 出 ^ト シ ^{シユツ}

ツキ ^{カイ} 海 ^{ソウ} 藻 ^カ ^{物産辨ニ諸海菜ヲ云フ} ^{ソテイシノリ。ミル等ナリ}

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

明治十四年三月交日版權免許

同 年四月刻成

定價七錢

島根縣士族

編輯人 谷 口 淳

因幡國邑美郡烏取御方町百七番地

同平民

出版人 横山安治郎

同國同郡烏取上魚町百十七番地

